

リハビリテーション学科教育課程表

カリキュラムポリシーに基づき教育課程を編成しています。

リハビリテーション学科の教育課程は、教養基礎科目、専門基礎科目、専門科目の3分野から構成され、各授業科目は必修科目、選択科目に区分されます。教養基礎科目、専門基礎科目は理学療法学専攻、作業療法学専攻共通の科目を修得します。専門科目は専攻別に定められています。

3年以上の学業を修め、必修科目、選択科目を合わせて98単位以上を修得することが卒業の要件となっています。

■教養基礎科目(理学療法学専攻・作業療法学専攻共通)

科目区分	授業科目	配当年次	単位数		授業形態			時間	
			必修	選択	講義	演習	実習	単位時間	総時間
人間社会の理解	心の理解	1	2		○			15	30
	現代社会の理解	1		1	○			15	15
	情報処理	1		1	○			15	15
コミュニケーション	外国語1(英会話)	1	1		○			15	15
	外国語2(韓国語会話)	1		1	○			15	15
	外国語3(中国語会話)	1		1	○			15	15
	英文講読	1		1	○			15	15
	現代語コミュニケーション	1		1	○			15	15
	人間関係論	1		1	○			15	15
心と体の健康	レクリエーション	1		1			○	30	30
	健康運動とスポーツ	1		1			○	30	30
	生物と環境	1		1	○			15	15
	生命の科学	1	2		○			15	30
	エネルギーのしくみ	1	2		○			15	30
複合教養	教養演習	1・3	2			○		30	60
	教養基礎科目 計		9	10					
	教養基礎科目 卒業要件		9	5					

【履修方法・卒業要件】

分野別に定められた単位(下記参照)を修得し必修科目9単位と選択科目から5単位以上を修得する

<人間社会の理解>必修科目2単位を含めて合計3単位以上の修得

<コミュニケーション>外国語1～3のうちから必修単位1単位含む1単位以上、その他の科目から1単位以上を含む
合計3単位以上の修得

<心と体の健康>必修科目4単位を含めて合計5単位以上の修得

■専門基礎科目(理学療法学専攻・作業療法学専攻共通)

科目 区分	授業科目	配当 年次	単位数		授業形態			時間	
			必修	選択	講義	演習	実習	単位時間	総時間
人体の 仕組み	解剖学	1	3		○			30	90
	解剖学実習	1・2	1				○	30	30
	人体触察法実習(PT)	1	1				○	45	45
	人体触察法実習(OT)							30	30
	生理学	1	2		○			30	60
	生理学実習	1	1				○	45	45
	運動学総論	1	1		○			15	15
	運動学Ⅰ(頭頸部・上肢)	1	1		○			30	30
	運動学Ⅱ(体幹・下肢)	1	1		○			30	30
	運動学実習	1	1				○	30	30
	人間発達学	1	1		○			30	30
	人体の仕組み 計		13						
疾病と 障害の 構造と 管理	一般臨床医学	1	1		○			15	15
	公衆衛生学	1	1		○			30	30
	臨床心理学	2	2		○			15	30
	内科学	2	1		○			30	30
	整形外科学	2	2		○			30	60
	神経学	2	2		○			30	60
	精神医学	2	1		○			30	30
	小児科学	2	1		○			30	30
	医療安全学・救急医学	1	1		○			15	15
	疾病と障害の構造と管理 計		12						
リハ ビ リ テ ー シ ョ ン の 基 本 的 理 念	リハビリテーション概論	1	1		○			30	30
	リハビリテーション倫理	1・3	2		○			15	30
	社会福祉学	1	1		○			30	30
	障害支援とアシスタンスドッグ	1		1	○			15	15
	障がい者スポーツ演習	2		1		○		30	30
	リハビリテーションの基本的理念 計		4	2					
	専門基礎科目 計		29	2					
	専門基礎科目 卒業要件		29						

【履修方法・卒業要件】 必修科目29単位を修得する

＜障害支援とアシスタンスドッグ＞

この科目は日本聴導犬協会の聴導犬・介助犬訓練士認定単位の一部として認定されています

＜障がい者スポーツ演習＞

日本障がい者スポーツ協会の初級障がい者スポーツ指導員資格を取得するにはこの科目を修得する必要があります

■作業療法学専攻専門科目

科目 区分	授業科目	配当 年次	単位数		授業形態			時間	
			必修	選択	講義	演習	実習	単位時間	総時間
基礎 作業療 法学	作業療法概論	1	1		○			30	30
	作業療法研究法	2	1		○			30	30
	臨床運動学	2	1		○			15	15
	基礎作業学	1	1		○			15	15
	基礎作業学実習	1	2				○	30	60
	基礎作業療法学 計		6						
作業 療法評 価学	作業療法評価法	1	1		○			15	15
	作業療法評価法実習	2	1				○	30	30
	身体障害作業評価学	2	1		○			15	15
	精神障害作業評価学	2	1		○			30	30
	発達障害作業評価学	2	1		○			15	15
	作業療法評価学 計		5						
作業 療法治 療学	作業治療学理論	2	1		○			15	15
	作業療法治療学実習	2	1				○	30	30
	身体障害作業治療学Ⅰ	2	1		○			15	15
	身体障害作業治療学Ⅱ	2	1		○			30	30
	身体障害作業治療学実習	2	1				○	30	30
	精神障害作業治療学	2	2		○			15	30
	精神障害作業治療学実習	2	1				○	30	30
	発達障害作業治療学	2	2		○			15	30
	発達障害作業治療学実習	2	1				○	30	30
	老年期作業療法学	2	1		○			30	30
	日常生活作業学Ⅰ	1	1		○			15	15
	日常生活作業学Ⅱ	2	1		○			15	15
	日常生活作業学実習	2	1				○	30	30
	高次脳障害作業治療学	2	1		○			30	30
	義肢装具作業療法学	2	1		○			15	15
	義肢装具作業療法学実習	2	1				○	30	30
	作業科学	3	1		○			15	15
	人間作業モデル論	3	1		○			15	15
	作業療法治療学 計		20						
地域 作業療 法学	リハビリテーション関連機器	2	1		○			15	15
	地域作業療法学	2	1		○			15	15
	地域作業療法学実習	1～2	1				○	30	30
	就労支援学	3	1		○			15	15
	地域作業療法学 計		4						
総合 作業療 法学	臨床実習Ⅰ(基礎)	1	2				○	45	90
	臨床実習Ⅱ(評価)	2	2				○	45	90
	臨床実習Ⅲ(総合1)	3	7				○	45	315
	臨床実習Ⅳ(総合2)	3	7				○	45	315
	卒業研究	2～3	1			○		15	15
	総合演習	1～3	1			○		30	30
	総合作業療法学 計		20						
	専門科目 卒業要件		55						

【履修方法・卒業要件】 必修科目55単位を修得する